

木 (栃木県)、茨城放送

ウ その他のスポット

- ・ ふくしまFM「秋のふくしまお楽しみ情報」10/9放送
- ・ 茨城放送「いばらぎイラストマップ夏編・秋編」等

④ 旅行誌等への掲載 (掲載誌名)

ア るるぶ福島 (JTB)、るるぶ南東北 (JTB)、「じゃらん de 東北」(リクルート)、旅行読売MOOK東北レジャー情報、生活情報誌「サンロクマル仙台版」、「茨城ハイウェイ沿線エンジョイマップ」、「月刊りーど」、「ウエーブ」、「じゃらん」、「旅の手帳」、「旅」(JTB)

イ 文部時報、東北ジャーナル

ウ うつくしまふくしま教育ニュース (県内全小中学生)、教育福島 (連載)

エ その他、ミニコミ誌等に写真掲載

⑤ インターネットによる情報提供

- ・ アクセス数 453,288件 (01/3/31現在)

(2) 印刷物等による広報活動

① 情報誌等の発行

ア 情報誌 (AMF-NEWS)

館内外での活動やボランティア活動、各種の調査・研究活動等の活動を広く紹介している。

- ・ 発行時期; 旬刊 (平成12年度は、7月、10月、1月発行)

- ・ 配付先等; 県内学校、公共施設、行政機関、日動水加盟図書館等

イ 関連図書の配付

集英社刊「水族館のしくみ」を県内小学校に配付した。

② ポスター

ア 施設オープン告知ポスター

- ・ 作成枚数; 4,000枚 (B1 1,000枚、B2 3,000枚)

- ・ 配付先等;

JR東日本各駅 (水戸支社、高崎支社、仙台支社、盛岡支社、秋田支社、新潟支社、長野支社、宇都宮地区 各管内各駅)

JH常磐道、磐越道、東北道、山形道の各PA・SA及び料金所

周辺観光施設

近隣公共施設 (図書館、公民館等)

- ※ その他、館イメージポスターを作成 (B1 500枚、B2 3,000枚) し、オープン後の利用促進を図った。

③ リーフレット等

ア オープン後の広報・誘客に利用するためリーフレット等を作成

イ 館内案内リーフレット

一般用 (1,000,000部)、子供用 (700,000部)、英語版 (40,000部)、上海語版、ハンゲル語版 (各20,000部) を作成。

(3) 看板等による広報活動

ア 福島空港

- ・ 手荷物受け取りスペース壁 (112cm×272cm)

イ JR常磐線泉駅

- ・ 改札口上部壁 (70cm×160cm)

ウ 主要道路案内標識の設置

施設へのスムーズな誘導を図るため、主要国・県・市道に道路案内標識を設置した。

- ・ 施設近隣エリア 約80ヶ所

- ・ JH常磐道の湯本IC、勿来ICの出口付近に公団対応にて案内板を各3ヶ所設置。

(4) PRキャラバン

いわき市観光協会、いわきら・ら・ミュウとの合同にて、県内外への誘客キャラバンを展開した。

(5) その他

ア 学校利用の促進

小・中・高校及び大学等の学校教育利用の促進を図る観点から、「利用の手引き」を作成・配付するとともに、相談窓口を設置している。

イ 公民館等社会教育利用の観点

国・県・市町村等各機関 (特に公民館) による利用の促進を図る観点から、施設の内容や利用内容等を周知するとともに、相談窓口を設置している。

ウ 移動水族館の実施

財団法人の自主事業として、水槽や生物を展示する「移動水族館」を実施した。

なお、実施に当たっては、多くの県民の利用に供するため、公民館等の公共施設を会場とし、数日間の開催とする。

- ・ 9月29日～30日 田島町中央公民館
- ・ 10月6日～7日 西郷村文化センター (中央公民館)
- ・ 10月21日～22日 相馬海浜自然の家

エ 企画展示、各種スクールの開催

- ・ 企画展示

第1回; 7月15日～8月31日 田中光常写真展「海獣との出会い」

第2回; 11月1日～11月6日 いわきの黒松展「海の男たちの盆栽」

第3回; 11月1日～12月4日 「モンレー湾水族館友好館締結記念」

第4回; 3月14日～4月8日 「第1回キッズ絵画展」

※応募作品数 3,008点

- ・ 各種スクールの実施 (平成12年度12回開催; 詳細「学習支援事業」参照)

- ・ 100万人突破記念フェア

入館者総数100万人突破を記念し、入館者へのプレゼント贈呈や、抽選での各種プレゼントを実施した。

期間; 1月13日～28日

賞品; 湯本温泉宿泊券、地元飲食店食事券、ら・ら・ミュウを含む地元商店買い物券、未来博入場券、アクアマリンふくしま入館券 等